

# 総合支援資金特例貸付借入申込書

この欄は担当職員が記入

必ず自筆の署名をお願いします。

受付 市町村協 市町村協 令和 年 月 日  
都道府県社協 この欄は担当職員が記入します。 都道府県社協 令和 年 月 日

借入申込者	フリガナ	××× タロウ	性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	生年月日	大正・昭和・平成××年××月×日 (40)歳
	氏名	●● 太郎				
	フリガナ	オオサカシ ××ク ××チョウ 1-2-3	電話番号(連絡先)			
	住所	〒123-4567 大阪市●●区■町1-2-3	固定 06-123-456 携帯 090-456-123			
勤務先名称 または職業		無職		勤務先等 住所	〒×××-××× 大阪市●●区■-■ 電話 06 (×××) ●●●	

世帯の状況	氏名		続柄	年齢	生年月日	勤務先、学校名等
	1	/		本人	/	(凡例) 大正=T, 昭和=S, 平成=H, 令和=R
2	フリガナ xxx ハナコ	●● 花子	夫・妻・子・ 父・母・ その他	39	T・S・H・R ××年×月×日	●● スーパー
3	フリガナ xxx ヒトミ	●● 一美	夫・妻・子・ 父・母・ その他	16	T・S・H・R ××年×月×日	大阪市立××高校
4	フリガナ xxx	●● 一朗	夫・妻・子・ 父・母・ その他	10	T・S・H・R ××年×月×日	大阪府立●●小学校
その他 名 _____						

複数世帯の場合、20万円以内  
単身世帯の場合、15万円以内です。

借入月額×借入期間

借入理由 新型コロナウイルスの影響で、会社の業績が悪化し、収入が減少したことから、緊急小口資金の貸付を利用していたが、会社から解雇を受け、就労収入がなくなったため、総合支援資金の貸付を申し込むこととした。

借入希望額  
借入月額 20万円 借入総額 60万円  
借入期間 令和 3年 ●月 ~ 令和 3年 ×月

据置期間 ア 12か月  
イ. その他( )か月  
償還期間 ア 120か月  
イ. その他( )か月 3月以内

貸付金振込先  
金融機関 ●●信用金庫 支店名 ××支店 預金種別 普通・当座  
口座番号 123456789 希望がない場合は、アを選択してください。(フリガナ) ××× タロウ

緊急小口資金特例貸付の利用実績  
 ア. 利用した (借入額 20万円)  イ. 利用していない

大阪府社会福祉協議会長 殿

○私は別添留意事項を承認のうえ、上記のとおり総合支援資金特例貸付を借り入れたく申し込みます。  
 ○貸付け後は、早期自立に努めます。  
 ○私は現在、生活保護を受給していません。  
 ○私は現在、自己破産の手続きを行っていません。  
 ○本貸付金を事業の運転資金として使用しません。  
 ○私以外の世帯の者は、本特例貸付の借入を行っていません。  
 ○記入した個人情報については、本制度に必要な範囲で、第三者に提供することに同意します。  
 ○私は、貴社会福祉協議会が、貸付けに必要な範囲で、全国社会福祉協議会、他の都道府県社会福祉協議会、自治体、公共職業安定所、自立相談支援機関、家計相談支援機関等の関係機関に照会し、私の個人情報(フリガナ、氏名、住所、年齢、性別、世帯員構成)の提供を受けることに同意します。  
 ○私及び私の世帯の者は、暴力団員ではありません。また、借入期間中において、暴力団員に接触し、暴力団員に依頼され、暴力団員に利益を供する行為を行わないことを誓います。また、暴力団員に依頼され、暴力団員に利益を供する行為を行わないことを誓います。  
 ○私及び私の世帯の者は、暴力団員ではありません。また、借入期間中において、暴力団員に接触し、暴力団員に利益を供する行為を行わないことを誓います。また、暴力団員に依頼され、暴力団員に利益を供する行為を行わないことを誓います。  
 ○貸付審査の結果、貸付不承認となった場合、理由は開示されないことに同意します。

令和 3年 ●月 ×日

借入申込者 ●● 太郎